

特長と利点

- ▶ 接着力強化タイプ
- ▶ 非常に高い接着強度
- ▶ 異なる材料の接着に優れている
- ▶ 疲労改善品
- ▶ 飲料水用 WRAS 認証

概要

パーマボンド F201 は、剥離や耐衝撃力への耐性に優れ、アルミと銅合金との優れた接着のために開発された嫌気性接着剤で、作業中に歪みが問題となるような薄い材料や軽量の部品に接着のために第一候補としてお使い頂けます。異なる材料の接着時に一般に発生する熱応力への耐性も強化されています。F201 は飲料水に接触するところに使用できます。

硬化前の物理的特性

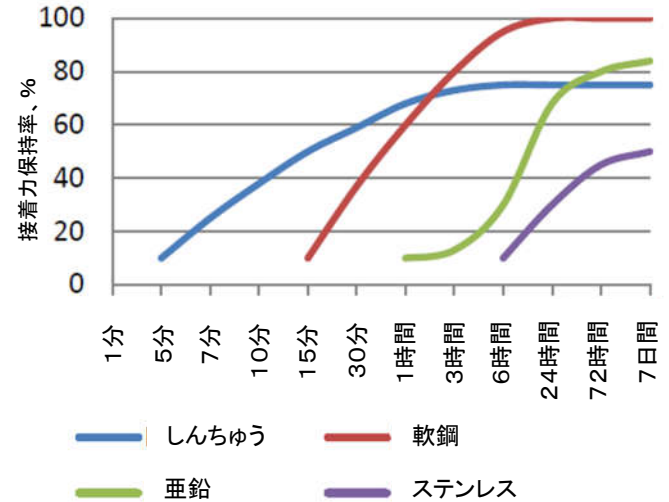
化学成分	アクリル系
色相	茶色
粘度 @ 25°C	2 rpm: 9,000 mPa·s 20 rpm: 2,500mPa·s
比重	1.0
UVIによる蛍光	無し

代表的硬化条件

最大隙間	0.2mm (0.008 in)
最大ネジ寸法	M20 (3/4")
作業のための仮硬化時間 @ 23°C (スチール M10)	15 分※
機能発揮までの硬化時間 @ 23°C (スチール M10)	1 時間
完全硬化時間@ 23°C (スチール M10)	24 時間

※ 作業のための仮硬化時間は 23°Cでの値。銅および銅合金では、ステンレスのように表面に酸化層や不動態層がありますが、接着硬化時間はより短くなります。硬化時間を短縮するには、専用表面処理剤パーマボンド A905 や ASC10 をお使いください。或いは硬化温度を上げることで硬化時間を短縮できます。

硬化時間による接着強度の向上

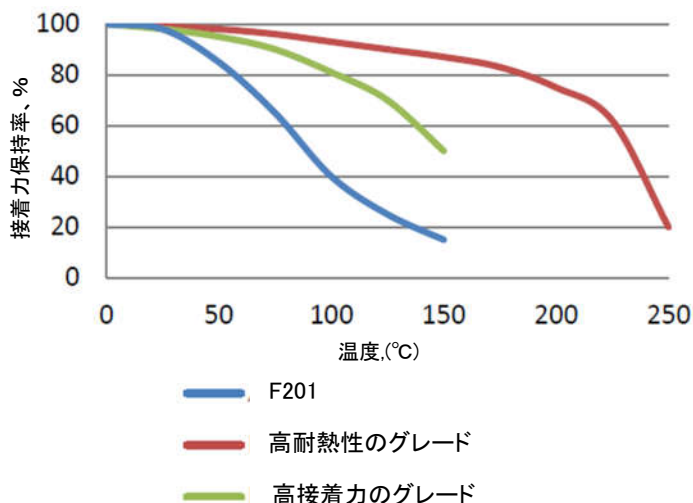


一般的な硬化温度は 23°C。ステンレスは表面に酸化層や不動態層があると硬化が遅くなりますが、銅や銅合金は、表面酸化層や不動態層があっても硬化は速く進みます。硬化温度が低い場合やギャップが大きい場合は硬化時間を長くする必要があります。硬化時間短縮には、表面処理剤パーマボンド A905 や ASC10 の使用が効果的で、硬化温度を上げることも有効です。

硬化後の代表的物性

トルク (スチール M10, ISO10964)	破壊トルク: 28Nm プリベリントルク: 30Nm
剪断強さ (鋼カラーとピン)	30MPa
熱膨張率	90×10^{-6} mm/mm/°C
絶縁耐力	11kV/mm
熱伝導率	0.19W/(m·K)

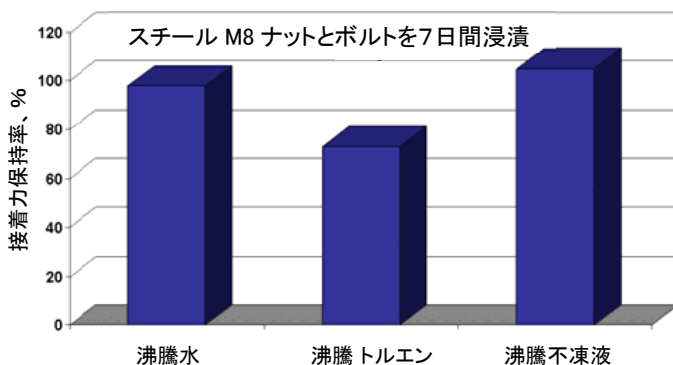
耐熱性



「高温強度」剪断強さ試験は軟鋼を使用して実施。本試験前に室温での24時間硬化と30分の引張り試験を実施。

F201は、接合部に急激なストレスがかからない限り、焼き付け塗装やフローハンダ工程などの短時間での高温状態も接着力は保持されます。硬化後の最低温度は、被接着材料により-55°Cまで可能です。

耐薬品性



蒸気、強い酸化力を持っている材料および極性溶剤(接着強度低下無しに溶剤洗浄に絶えられる場合でも)に接触する場合は、本製品のご使用は勧められません。

表面処理

嫌気性接着剤は少しの表面の汚れは許容しますが、表面を洗浄し、乾燥させ、グリースの無い状態にすると最良の接着状態を得られます。グリースの除去には、アセトンやイソプロピルアルコールなどの適切な溶剤を用いてください。一般的に、研磨面や切削表面よりも荒れた表面(約25μm)の方が強い接着力を得られます。硬化時間短縮には、特に不活性な表面(亜鉛、アルミ、ステンレスなど)では、パーマボンドA905やASC10の使用をご検討ください。

ご使用に際して

- 1) 接着剤をメスのネジや穴に優先的に塗ります。組み付ける部材をねじりながら接着剤を押し広げて挿入してください。
- 2) 大きな部材では、液ダレさせないために、チクソロピー性のある製品をお使いください。
- 3) 接着剤がベアリングの玉溝(レース)に入り込まないように気をつけてください。

保存条件

保存温度	5~25°C
ご使用になる物質や材料は、無害であるかどうかに関わらず、しかるべき産業安全衛生の基本に従ったお取扱にご留意ください。本製品の使用上の安全に関する情報は、化学物質安全性データシート(SDS)を参考にしてください。	

本データシート記載の内容は PermaBond 社の実験室で得られたものであり、実際の使用条件において保証するものではありません。使用国や地域で定められている法令等は使用者の責任で遵守してください。

【輸入元・発売元・問合せ先】

FineSensing

ファインセンシング株式会社

〒237-0025 千葉県船橋市印内町568-1-3

TEL: 047-495-9120 FAX: 047-495-9121

URL: <http://finesensing.com>

カタログの内容は予告無く変更されることがあります。

FSF201 Global TDS Revision 3.0